

事務事業調書

平成27年度

事業No	491	課	土木課	係	道路建設係	起案者	都築博幸
						決裁者	杉浦互
事務事業名	主要道路新設改良事業				事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 3 道路・交通 1 道路 1 道路整備 2 幹線道路			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		40-10-20		
				総合計画以外の計画				
				関連する総合計画の施策		3-3-1-1-2		
				性質区分	市の内部事務事業			
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	有	平成20年12月定例会、平成21年9月定例会、平成23年9月定例会、平成23年12月定例会						
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成元年度	経過	26年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	幹線道路が			~になる	整備される		
事務事業の内容	幹線道路の道路拡幅、歩車道分離、交差点改良工事の設計を実施します。 幹線道路の道路拡幅、歩車道分離、交差点改良工事を実施します。 幹線道路のための用地買収を実施します。							
改善・対策の履歴	【平成26年度】建設副産物（コンクリート、アスファルト等）のリサイクルを推進することにより、コストを縮減し、環境への負荷を低減しました。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	406,533	461,263	451,491	281,858	283,213
財源計	373,773	435,118	423,645	254,012	260,848
財源の内訳	国庫支出金	141,350	137,830	112,200	91,894
	県支出金	5,000	0	2,850	0
	市債	62,000	75,000	82,000	32,500
	その他	156	15,831	71,895	0
	一般財源	165,267	206,457	154,700	129,618
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	32,760 (5.20)	26,145 (4.15)	27,846 (4.42)	27,846 (4.42)	22,365 (3.55)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	測量設計	見込	230.00	366.00	180.00	305.00
			実績	230.00	357.00	97.00	
	指標名 (単位)	測量設計委託延長(m)	活動の総事業費 (千円)	22,475	17,281	13,077	
			活動にかかるコスト (千円)	97.72	48.41	134.81	
活動2	活動名 (活動内容)	用地買収、移転交渉	見込	3,987.00	1,468.00	3,856.00	1,632.00
			実績	4,142.00	1,343.00	2,285.00	
	指標名 (単位)	用地買収面積(m ²)	活動の総事業費 (千円)	251,989	262,826	156,455	
			活動にかかるコスト (千円)	60.84	195.70	68.47	
活動3	活動名 (活動内容)	工事施工	見込	30.00	518.00	807.00	334.00
			実績	195.00	263.00	570.00	
	指標名 (単位)	整備延長(m)	活動の総事業費 (千円)	95,752	168,038	149,424	
			活動にかかるコスト (千円)	491.04	638.93	262.15	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	53.10	57.89	60.87	59.83
	道路整備率(%) = 道路整備済延長(m) / 道路整備延長(m) (%)			実績	54.87	56.65	59.42	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	未達成	
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果 1、2 以外の成果	
成果	道路工事を円滑に進めるため、沿線住民への工事説明・調整及び関係機関と調整しました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	活動① 路線ごとの測量設計内容が異なるため単位コストに差異が生じました。 活動② 路線ごとの用地価格および補償内容が異なるため単位コストに差異が生じました。 活動③ 路線ごとの整備内容が異なるため単位コストに差異が生じました。 これは、年度ごとに道路整備の事業内容が異なることが要因であるといえます。
成果	沿線住民及び関係機関との調整により工事を予定どおり完成することができました。 ただし、1路線の市道緑箕輪2号線の道路改良工事が補償物件の移転に遅れが生じ、年度内に完了することができませんでした。

7 所属長の改善案
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
道路整備工事を進めるにあたり、コスト縮減、環境への配慮、沿線住民及び関係機関との調整に努めます。 事業用地の確保に向けて、地元及び地権者の理解が得られるよう調査、交渉を行います。

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
拡充	道路は、市民の生活に密着した公共施設です。道路整備が不十分な場合、車などの交通が渋滞するだけでなく、経済活動の停滞につながり、さらには生活する市民の安全にも影響します。また、災害時の避難経路、輸送道路の確保のためにも道路整備は必要です。

事務事業調書

平成27年度

事業No	965	課	南明治整備課	係	工務係	起案者	小笠原武史
						決裁者	鳥居純
事務事業名	南明治土地区画整理事業地区外道路等整備事業				事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり			予算科目(会計)		一般会計						
	4 市街地			予算科目(款・項・目)		40-10-20						
	1 中心市街地			総合計画以外の計画		中心市街地活性化基本計画						
	1 都市基盤・環境整備			関連する総合計画の施策		3-4-1-1-1						
	1 安城南明治土地区画整理事業			性質区分		特定の市民や団体を対象にしたもの						
根拠法令	無											
法定受託事務	無											
公約・議会答弁	無											
陳情・市民要望	無											
実施方法	一部委託		委託先									
実施期間	開始	平成22年度		経過	5年目		終了	平成38年度		期間	17年	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		道路の利用者が				~になる		安全に通行することができるようになる			
事務事業の内容	南明治土地区画整理事業の進捗に合わせ、事業区域に隣接する地区外の都市計画道路の整備を進める。											
改善・対策の履歴	平成27年度より地区外排水路整備事業として事務事業を新設したので、事務事業の内容を修正した。 中心市街地の賑わい創出を目的とし、景観に配慮した道路整備計画としたため、全体事業費を変更しました。											

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目		平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
		(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費		231, 190	125, 645	17, 265	1, 260	11, 450
財源計		223, 000	120, 290	16, 005	0	8, 300
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	89, 500	16, 000	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	133, 500	104, 290	16, 005	0	8, 300
受益者負担金		0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)		8, 190 (1. 30)	5, 355 (0. 85)	1, 260 (0. 20)	1, 260 (0. 20)	3, 150 (0. 50)
人事課予算分 人件費		0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	道路等工事（事業費ベース）	見込	40.00	100.00	100.00	100.00
			実績	40.00	100.00	100.00	
	指標名 (単位)	進捗率(%)	活動の総事業費（千円）	66,380	78,619	1,260	
			活動にかかるコスト（千円）	1,659.50	786.19	12.60	
活動2	活動名 (活動内容)	物件補償（事業費ベース）	見込	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	進捗率(%)	活動の総事業費（千円）	200,630	0	0	
			活動にかかるコスト（千円）	0.00	0.00	0.00	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費（千円）				
			活動にかかるコスト（千円）				

4 成果指標と実績の推移			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)		目標	50.80	100.00	100.00	32.00
	南明治土地区画整理事業に関連する地区外道路の整備進捗率(%)		実績	72.60	100.00	100.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況	達成	達成	達成	
		0.00					
成果2			目標				
			実績				
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	南安城横山線の先行取得した交差点部の事業用地で歩行者の滞留スペースを整備し歩行者の安全が向上しました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	中心市街地の活性化を図るため景観に配慮した整備を行った結果、計画事業費を上回りました。
成果	計画道路等の工事が完了し道路の利用者が安全に通行できるようになったことと、モニュメント等を設置したことにより、人通りが増え賑わいも増えています。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
中心市街地の活性化を図るため、中心市街地拠点施設の開館に合わせて駅前1号線沿い立体駐車場東ポケットパークの整備を進めます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	駅前1号線沿い立体駐車場東ポケットパークの整備等を進めます。

事務事業調書

平成27年度

事業No	492	課	土木課	係	道路建設係	起案者	都築博幸
						決裁者	杉浦互
事務事業名	生活道路新設改良事業				事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 3 道路・交通 1 道路 1 道路整備 3 生活道路			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		40-10-20		
				総合計画以外の計画				
				関連する総合計画の施策		3-3-1-1-3		
				性質区分		市の内部事務事業		
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	有	平成18年3月定例会（第1回）、平成18年3月建設常任委員会						
陳情・市民要望	有	町内要望						
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成元年度	経過	26年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	生活道路が			～になる	整備される		
事務事業の内容	町内会の土木事業要望に対応した生活道路の環境改善を実施します。 町内会要望による生活道路の道路側溝等の新設、改良工事を実施します。 町内会要望による生活道路の拡幅工事を実施します。							
改善・対策の履歴	【平成26年度】建設副産物（コンクリート、アスファルト等）のリサイクルを推進することにより、コストを縮減し、環境への負荷を低減しました。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	298,042	331,407	392,985	423,218	426,582
財源計	286,072	314,712	375,975	406,208	405,540
財源の内訳	国庫支出金	0	0	3,696	4,950
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	286,072	314,712	375,975	402,512
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	11,970 (1.90)	16,695 (2.65)	17,010 (2.70)	17,010 (2.70)	21,042 (3.34)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	測量設計	見込	0.00	25.00	100.00	189.00
			実績	0.00	60.00	100.00	
	指標名 (単位)	測量設計委託延長(m)	活動の総事業費(千円)	10,151	12,523	11,839	
			活動にかかるコスト(千円)	0.00	208.72	118.39	
活動2	活動名 (活動内容)	用地買収、移転交渉	見込	47.00	0.00	237.00	165.00
			実績	133.00	7.00	499.00	
	指標名 (単位)	用地買収面積(m ²)	活動の総事業費(千円)	13,427	3,017	28,075	
			活動にかかるコスト(千円)	100.95	431.00	56.26	
活動3	活動名 (活動内容)	工事施工	見込	210.00	0.00	0.00	212.00
			実績	210.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	整備延長(m)	活動の総事業費(千円)	272,715	311,870	378,772	
			活動にかかるコスト(千円)	1,298.64	0.00	0.00	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	97.50	94.21	85.91	91.54
	道路整備率(%)＝道路整備済延長(m)／道路整備延長(m)(%)			実績	97.50	94.21	85.91	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果 1、2 以外の成果	
成果	道路工事を円滑に進めるため、沿線住民への工事説明・調整及び関係機関と調整しました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	活動① 路線ごとの測量設計内容が異なるため単位コストに差異が生じました。 活動② 路線ごとの用地価格および補償内容が異なるため単位コストに差異が生じました。 活動③ 路線ごとの整備内容が異なるため単位コストに差異が生じました。 これは、年度ごとに道路整備の事業内容が異なることが要因であるといえます。
成果	沿線住民及び関係機関との調整により工事を予定どおり完成することができました。

7 所属長の改善案
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
道路整備工事を進めるにあたり、コスト縮減、環境への配慮、沿線住民及び関係機関との調整に努めます。 事業を進めるため、地元町内会に沿線地権者の合意形成を図っていただき、整備を行います。

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	道路は、市民の生活に密着した公共施設です。道路整備が不十分な場合、地域住民の円滑な移動を妨げるだけでなく、緊急車両等の活動および交通の安全にも影響します。日常生活の安全性、利便性を確保するため、道路整備は必要です。

事務事業調書

平成27年度

事業No	493	課	土木課	係	道路安全係	起案者	石川一成
						決裁者	杉浦互
事務事業名	歩道整備事業				事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 4 生活安全 3 交通安全 2 交通環境整備 3 歩道の整備				予算科目(会計)		一般会計			
					予算科目(款・項・目)		40-10-20			
					総合計画以外の計画					
					関連する総合計画の施策		3-3-3-3-1			
					性質区分		市の内部事務事業			
根拠法令	無									
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	無									
陳情・市民要望	有	町内要望								
実施方法	一部委託		委託先							
実施期間	開始	平成元年度		経過	26年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		歩道が			~になる		整備される		
事務事業の内容	歩道を整備する事業 ・費用対効果が図れるよう調査、設計を行います。 ・必要性をご理解いただけるよう用地買収を行います。 ・早期に効果が発揮できるよう工事発注完成に努めます。 事業化路線 ・市道 小川金政10号線 ・市道 桜井木戸線									
改善・対策の履歴										

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	67,982	29,434	10,677	9,106	19,503
財源計	64,517	26,158	8,850	7,279	17,550
財源の内訳	国庫支出金	0	3,850	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	64,517	22,308	8,850	7,279
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	3,465 (0.55)	3,276 (0.52)	1,827 (0.29)	1,827 (0.29)	1,953 (0.31)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	工事設計	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	設計数(件)	活動の総事業費 (千円)	630	10,084	1,827	
			活動にかかるコスト (千円)	630.00	10,084.00	1,827.00	
活動2	活動名 (活動内容)	工事施工	見込	0.00	1.00	0.00	0.00
			実績	0.00	1.00	0.00	
	指標名 (単位)	施工数(件)	活動の総事業費 (千円)	0	19,350	0	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	19,350.00	0.00	
活動3	活動名 (活動内容)	用地買収	見込	249.00	0.00	0.00	0.00
			実績	249.00	0.00	0.00	
	指標名 (単位)	用地買収面積(m ²)	活動の総事業費 (千円)	67,352	0	0	
			活動にかかるコスト (千円)	270.45	0.00	0.00	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	80.00	100.00	0.00	0.00
	事業化された歩道整備の進捗率 市道 小川金政10号線(%)			実績	80.00	100.00	0.00	
	目標達成年度	平成25年度	目標成果指標値	達成状況	達成	達成		
			100.00					
成果2	事業化された歩道整備の進捗率 市道 桜井木戸線(%)			目標	0.00	20.00	40.00	50.00
				実績	5.00	20.00	40.00	
	目標達成年度	平成30年度	目標成果指標値	達成状況		達成	達成	
			0.00					

5 成果1、2以外の成果	
成果	H25年度小川金政10号線:民地側を借地することにより、通過交通に影響の少ない施工方法にて歩道整備工事を行いました。 H26年度桜井木戸線:関係機関及び地元関係者との調整を行いながら予備設計を行い、詳細設計時の問題点及び調整事項の確認ができました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	国庫補助事業として歩道整備工事を行いました。 一般競争入札により競争性を高めた発注を行いました。 汎用品使用により維持補修の容易性を図りました。
成果	沿線住民及び関係機関との調整により工事完成に向けた工程を立案することができました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
歩道整備工事を進めるにあたり、コスト縮減、環境への配慮、沿線住民及び関係機関との調整に努めます。 事業用地の確保に向けて、地元及び地権者の理解が得られるよう調査、交渉を行います。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	安全な交通環境を整えるため、歩道整備の促進を図ります。